



第51回 国際物理オリンピック2020 リトアニア大会

日本代表選手の決定

令和2年4月24日

公益社団法人 物理オリンピック日本委員会

公益社団法人物理オリンピック日本委員会は、第51回国際物理オリンピック(2020年7月18日～26日 開催国:リトアニア共和国)に派遣する日本代表選手5名を以下の通り決定しました。

氏名	学校名	学年	学校の 都道府県
小野 祐	甲陽学院高等学校	3年生	兵庫県
北川 陽斗	滝高等学校	3年生	愛知県
佐々木 保昂	東大寺学園高等学校	3年生	奈良県
辻 圭汰	岐阜県立岐阜高等学校	3年生	岐阜県
平石 雄大	海陽中等教育学校	6年生	愛知県

今回日本代表となった5名の選考過程は以下の通りです。第15回全国物理コンテスト・物理チャレンジ2019(応募者1,388名)の「第1チャレンジ」(予選)で課せられた理論コンテストおよび実験課題レポートの総合成績によって選抜された100名が、昨年夏に東京理科大学(野田キャンパス)で開催した「第2チャレンジ」(本選)に臨み、その中で優秀な成績を収めた12名が日本代表候補者として選抜されました。日本代表候補者には、9月に開催した「秋合宿」において国際物理オリンピックに向けた訓練のガイダンスと実践的基礎学習を行ったのち、インターネットを利用した「理論問題・実験データ解析演習の通信添削」、12月末には実験実習を主体とした「冬合宿」、さらに今年3月末には最終選考を兼ねた「春合宿」を行って、最終的に上記の日本代表5名を決定しました。代表者5名は、引き続き国際大会参加に向けたトレーニングに参加し、リトアニア大会に備えています。

以上